

総社 2017年の主な出来事

月	日	出来事
1	20	赤米フォーラムを九州国立博物館で開催
2	24	名誉市民 高木聖鶴さん逝去
2	26	2017 そうじゃ吉備路マラソンを開催
3	28	京都産業大学とインターンシップと多文化共生で連携協定を締結
4	7	新生活交通「雪舟くん」新車両がお披露目
4	11	ひきこもり支援センター「ワンタッチ」を開設
4	19	新一般廃棄物最終処分場落成（写真2）
4	21	NPO法人ピーク・エイドと大規模災害時における支援に関する協定を締結
5	22	長良地内に岡山郵便局が開局
6	1	チュッピーウォーターを発売
6	2	神奈川県伊勢原市と災害時の相互応援協定を締結
6	26	長良地内にアマゾンジャパンが進出、内覧会を開催
7	6	九州豪雨被災地福岡県朝倉市へ職員を派遣
7	9	障がい者千人雇用達成を記念して1000人達成記念フォーラムを開催
9	16	赤米フェスタでヒカリノミ・コンサートを開催
9	24	市議会議員選挙が行われ、4人の新人を含む22人が当選（写真1）
10	2	臨時市議会において議長に加藤保博議員、副議長に津神謙太郎議員が就任
10	24	真庭市と職員交流に係る協定を締結
11	15	県立総社高等学校創立100周年記念式（写真3）
11	18	県立大学で防災訓練。テント村で野営訓練を実施
11	19	名誉市民 江口敏臣さん逝去
12	2	おかやまご当地キャラ総選挙でチュッピーが優勝
12	18	N T T 西日本㈱岡山支店と特設公衆電話の設置・利用・管理等に関する協定を締結
12	22	大阪府和泉市と災害時の相互応援協定を締結



1



2



3



総社小学校新校舎の外観イメージ図

大規模事業
進捗状況

老朽化や耐震不足により、総社小学校が改築されています。

新たな校舎は鉄骨造4階建て、延床面積は8677㎡。工事の完了は2020年3月を予定しています。

また、現在の東西の調理場を統合し、新しい学校給食の拠点施設として、富原地区に総社小学校給食センター（仮称）が建設されます。現在は建設用地の造成工事を行っており、6月から建設工事を開始。2019年7月の完成を目指しています。

名誉市民逝く

故 高木 聖鶴さん

2月24日、名誉市民で書家の高木聖鶴（本名・郁太）さんが逝去されました。

かな書を中心に書の道一筋に励まれた高木さんは、日本芸術院賞や日展内閣総理大臣賞など多くの賞を受賞。平成18年には、文化功労者に選ばれ、平成25年には文化勲章を受章されました。

また、公民館で後進の指導にあたるなど、総社市の書の振興にも尽力されました。

絶筆は道元の和歌。93歳で生涯を終える直前まで、筆を手にされていました。



在りし日の高木聖鶴さん

故 江口 敏臣さん

11月19日には、名誉市民の江口敏臣さんが逝去されました。

江口さんは、旧清音村の出身。東京に移住後も、会社を経営する傍ら、常にふるさとに深い愛情をもち、郷土発展のために情熱を注がれました。

生まれ故郷である清音をはじめ、安心して子育てできる環境をつくるための子育て王国そうじゃ基金の原資となる多大な寄付をされました。

市政の発展に多大なるご尽力をいただいた2人の逝去を悼むとともに、心からご冥福をお祈りします。



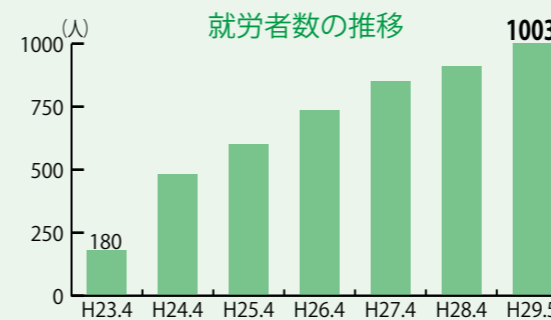
在りし日の江口敏臣さん



1000人達成記念フォーラム



障がい者千五百人雇用センター開設



平成23年4月から取り組んでいた「障がい者千人雇用」。市社会福祉協議会内に開設した障がい者千人雇用センターや市内の企業、事業所などが一丸となって取り組んだ結果、5月に目標である就労1000人を達成しました。

これを受け、達成記念フォーラムを7月9日に開催。加藤勝信一億総活躍担当大臣（当時）、橋本岳厚生労働副大臣（当時）らを招き、市内の障がい者就労継続支援事業所の活動内容の紹介や、パネルディスカッションが行われました。

11月20日には、次の目標を1500人に設定したことを受け、障がい者千五百人雇用委員会が発足。障がい者の雇用促進と就労の安定化を目指し、必要な助言・提言を行います。会長には、岡山大学病院精神科医師で、自身も障がいをもつ流王雄太さんが就任しました。

また、これに先立ち、「障がい者千五百人雇用センター」の看板の除幕も行われました。

さらなる雇用の促進と生活の質の向上を目指し、障がい者雇用は新たなステージに向かいます。

次の目標は 1500 人 総社市の 障がい者雇用は 2nd ステージへ

長良地内で相次ぐ企業立地

岡山郵便局が開局

日本郵便株式会社により整備されていた岡山郵便局が、5月に開局しました。岡山総社 I C 流通センター北隣約4万2000㎡の敷地に整備された地上4階建、約3万8000㎡の拠点郵便局。中国地方では総社市、広島市、山口市の3か所にあり、総社市の施設が最大の延床面積です。岡山総社インターチェンジに隣接する交通の利便性を生かし、郵便物を全国に配送します。



開局した岡山郵便局

アマゾンジャパンが稼働

同月には、インターネット通販大手のアマゾンジャパンが進出しました。アマゾンジャパンは、日本G L P株式会社から物流倉庫の1階フロア約1万2000㎡を賃借。書籍、家電、日用品などを保管し、注文があった商品を梱包・発送します。同社の国内拠点（フルフィルメントセンター）は、これまでに東京や埼玉などの8都道府県で整備されており、総社市が全国で14か所目。いずれも雇用を含め、地域経済への貢献が期待されます。



G L P に進出したアマゾン